

銘柄分析レポート：九州のインバウンド銘柄

1 はじめに

5月21日から24日まで、九州旅行に出かけてきました。3日間、普通列車が乗り放題のお得な乗車券「旅名人の九州満喫きっぷ」を用い、風光明媚なローカル線を巡るとい、私ならではの旅です。

九州の印象は「とにかく、アジア人がうじゃうじゃしている」です。21日の昼過ぎに訪れた唐津城では、観光客の大半が韓国系や中国系と思われる若者のグループでした。

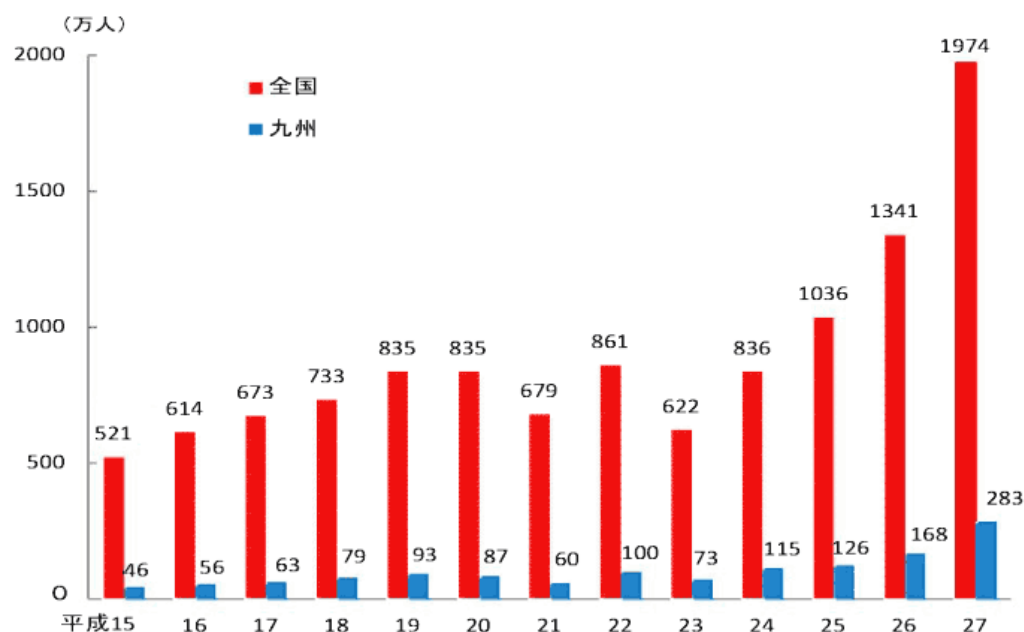
23日に乗車した指宿枕崎線では、途中からアジア系のツアー客が大挙して乗り込み、それまでガラガラだったローカル列車が満員に。一組だけ乗車していた欧州系のカップルは肩身が狭そうでした。

24日も宮崎から青島まで、1両編成の日南線が観光客で大混雑。乗客は、アジア人が日本人を上回っていたような感じでした。地元民は車で移動し、JRに乗らないので、とにかく外国人が目立つのです。

もともと九州はアジア勢に人気の観光地ですが、近年はその傾向にますます拍車がかかっています。中長期的にも、この流れは変わらないのではないのでしょうか。

今回の銘柄分析レポートでは、九州のインバウンド銘柄を取り上げます。

★訪日外国人旅行者数の推移



平成15年から27年にかけて、全国の3.8倍に対して、九州は6.2倍と大幅に増えています。